



かわらばん! プログラム 11

オープン講座 団塊世代向け

～ パソコンサポーター塾 ～

「パソコン技能を活かして地域の仲間づくり!」



3月6日(水) 午前10時から12時まで
辰口健康福祉センターにおいて、パソコンサポーター塾を行いました。市民の方、12名の方が参加し、学びあいました。

月	火	水	木	金	土	日
				3/1	3/2	3/3
3/4	3/5	3/6	3/7	3/8	3/9	3/10

内容 団塊の世代の方々が、すでに習得されているパソコンの技能を使って、地域貢献として生かすべく、ボランティアへの情報発信や情報取得の指導サポートもできるようなグループを目指して、そして、それが仲間づくりにつながることを目的に開催しました。

参加者が普段使い慣れている自身のパソコンを使って、能美システムデザイン代表 西川方敏氏の指導のもと、インターネットでの氾濫するコンピュータ用語の意味、情報発信できるまでの手順などを、実際に操作しながら学び合いました。また、インターネットを利用するいろいろなサービスの紹介があった後、参加者からは、無料ソフトのダウンロードについての安全性や、課金についての質問が出され、西川氏は、「危険性を察知する知識」についてアドバイスをされました。

まとめ 講師の西川氏は、「パソコンの上達は慣れる事。たくさんの情報、サービスがあることを知ってもらう為にも、気になること、分からないことがあれば常に検索して、少しずつ理解しながら、今あるパソコンを有効に利用して欲しい。そして、ボランティア情報の発信に関わって欲しい。」と総括されました。参加者からは、まだまだ分からないことがたくさんあり、またこのメンバーで集まって、情報の交換をすることを確認し合い、今後も交流していくことになりました。

参加者の感想

- 知れば知るほど、難しい。一緒に頑張りたい。
- インターネットをもっと使用し、仲間同士で情報発信してみたい。
- パソコンのレベルの違いはあるが、一緒に学ぶことで、仲間意識ができた。
- 横文字が出てくると、意味が分からない。
- パソコンを使い始めて間もないので、何から手を付けていいのか分からない。
- 自分のパソコンの事や、インターネットの事など、講師の話聞いて、基礎を知った。
- 是非、今後も続けてほしい。



個々のパソコンのトラブル・疑問点を参加者全員で理解・解決しながら説明をする西川氏

スカイプ(インターネットテレビ電話)、ホームページ作成についての説明を受けました。

